



南アの里

学校教育目標「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

令和6年6月14日発行

文責：校長 横山啓二

行事を通して力を高めています

活発な意見交換が行われました「児童総会」

5月30日、児童会本部が中心となって計画してきた「第1回児童総会」を行いました。児童の手で学校生活を創り上げていくためにどんな活動をしていくのかを決める、大切な会です。

今年度の児童会テーマ、「ハッピースマイル 100%～どんなときでも笑顔いっぱい百田小をめざそう！～」と、そのための具体的な活動4つの

「プロジェクト」について話し合いました。4つのプロジェクト名は、「①100%ニコニコプロジェクト、②楽しいうれしいあいさつプロジェクト、③世界を守るヒーロープロジェクト、④決まりを守ろうプロジェクト」です。活動内容や活動計画も提案され、賛成意見や修正意見が出され、1年間の活動内容が決まりました。



児童総会に向けての準備、当日の運営にあたった児童会本部役員、提案された原案をしっかり練る話し合いを行った3年生から6年生までの各学級のみなさん、ありがとうございました。今後は、計画に従って活動を進め、児童自らの手で学校生活をより豊かなものにしてほしいと思います。

ハヶ岳の麓の自然のなかで学びました「林間学校」

5年生は、5月21日（火）、22日（水）の1泊2日で、「山梨県立ハヶ岳少年自然の家」にて林間学校を行いました。主なプログラムは、①野外炊事、②冒険ハイク、③キャンプファイヤー、④美し森絵図ハイクの4つです。班ごとに各活動のめあてを決めたり役割分担を決めたりして、当日を迎えるまで、準備や練習を進めてきました。

「野外炊事」のカレーライス作りでは、ふたの隙間から出てくる「ぶくぶく」に気を付けて炊きあがりを見極めたり、目にしみる煙と格闘しながらこげつかないようになべ底をかき混ぜたりしていました。仲間と協力して作り上げたカレーライスの味に大満足の様子でした。「冒険ハイク」では広大な敷地に広がる



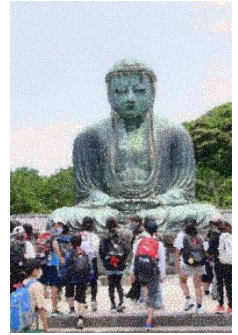
12か所のチャレンジポイントに挑戦しました。丸太の壁を越えるのに友達の足場になったり、木登りに挑戦する友達を励ましたり、随所で協力してポイントを進んでいきました。「キャンプファイヤー」ではセレモニーとダンス・ゲームとの3部構成で燃え上がる炎のもとで思いっきり楽しんだり、この日1日を静かにふり返ったりすることができました。2日目の「絵図ハイク」ではふれあいセンターから美し森山頂を経由して、ゴールのファームショップまで絵図をたよりに歩きました。ゴールしたあとにいただいたソフトクリームの味もまた格別だったようです。

2日間の日程を終えた5年生は帰校時にはとても疲れた様子でしたが、感想発表では「仲間と協力できた」「友情が深まった」「苦しかったけど友達と





支え合えた」等、林間学校のテーマに掲げた「みんなで助け合う 笑顔いっぱい」の思い出をつくり 林間学校を成功させよう」を実現できました。この行事で得たものをこれからの学校生活の中でも生かし、成長して欲しいと思います。



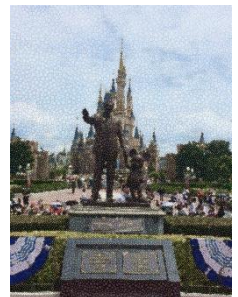
最幸の思い出を創り上げました「修学旅行」

6年生は、6月5日（水）から7日（金）の2泊3日で小学校生活のなかでも大きな行事である修学旅行を実施しました。

修学旅行のテーマは「まるかって&3ピース ～これまで学習してきたことを生かして、みんなで最幸の修学旅行にしよう!!～」です。



1日目は、高德院（鎌倉の大仏）見学・昼食の後、「鎌倉ガイド」さんと一緒に、班ごとに計画した見学コースをおよそ4時間かけて見学しました。鶴岡八幡宮で集合し、お世話になったガイドさんと別れた後は、小町通りでおみやげを買い、宿に向かいました。一日目からたくさん歩いて疲れていた子ども達でしたが夕食前の浜遊びでは、砂浜で大はしゃぎでした。2日目は国立科学博物館、東京タワー、国会議事堂、第五福竜丸展示館と政治と科学、負の歴史について学びました。特に最後に訪れた第五福竜丸展示館では、子ども達の学芸員さんの話を聞き、メモを取る真剣な姿が印象的でした。3日目は、最も楽しみにしていた東京ディズニーランドに行きました。アトラクションを楽しんだり、キャリア教育の学習としてキャストの方にインタビューしたりと充実した時間を過ごしました。

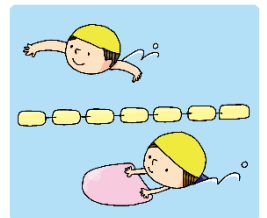


この3日間のために、5年生の3学期には事前学習に取り組み始めました。また、実行委員会や係、活動班や部屋割り等の組織を作ったり活動内容・役割分担を決めたり、3日間の生活の部分での準備も進めました。どれも修学旅行を「最幸」のものにするためには欠かせない事柄でした。そのおかげで、3日間の旅行を終えた子ども達は、学校外の豊かな自然や文化に触れる貴重な体験をすることができました。また、集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積むことで、よりよい人間関係を形成しようとする態度を養うこともできました。そして、教師と児童、児童相互の触れ合いを深め、楽しい「最幸」の思い出をつくることにつながりました。

これまでの取組を支え、旅行の準備や児童の体調管理に気を配っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。6年生の子ども達がこの旅行に関わった全ての人達に感謝しながら、これからの小学校生活で、白根百田小学校のリーダーとしてますます活躍して欲しいと思います。

プール開設期間について（お知らせ）

今年のプール開設に備え、5月27日に5・6年生及び教職員でプール清掃を行いました。プールを囲う柵に絡みついた草を取り、更衣室・トイレの清掃や水槽についたコケや底にたまった泥をきれいにし、ピカピカになりました。そして、6月10日（月）にプール開きを行いました。使い方の決まりを守り、安全にそして楽しく水泳学習に取り組んでほしいと思います。1学期いっぱいプール開設の期間として予定しています。



昨年度は夏休み中に、学区を2つに分けて5回ずつプール開放を予定しました。しかし、暑さ指数（WGBT）が高くなり、熱中症対策の観点から全9回が中止としました。この夏の気温は平年よりも高いとの予報が出されています。開放にあたっては保護者の方に当番を割り振り、お手伝いもいただいています。開放の中止が予想されるところへの保護者の方の負担軽減と施設の維持管理の経費節減の観点から、今年度は夏休みのプール開放を中止することといたします。御理解のほど、よろしく願いいたします。